

新登場

SEXY



SEXYスプリンター

誕生、*SEXY* セダン。

ご紹介します。

新しいスプリンター・セダンです。

みずみずしい曲線美が

限らない快適空間が

とてもセクシーです。

いらんくささい。

これが時代の顔です。



写真はセダン5ドア1600ZM。電動サンルーフ、アルミホイール、エレクトロニックディスプレイメーター、AM-FMマルチラジオ、オートドライブ、パワーウィンドウはオプション。
ボディカラーはライオンベースメタリック（ワンダービームも選択できます）

SEDAN 5door



SEDAN 4door

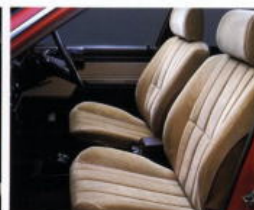
写真はセダン4ドアSEサルーン。
1700-1600の13バルブターボエンジン1600cc（13バルブ・2バルブ）は
セッティングでオプション。AM-FMマルチラジオはオプション。
ボディカラーはレッド301。（ワンダービームも選択できます）



セダン5ドア1600ZM



セダン4ドアSEサルーン



セダン・4ドア&5ドア。
時代が美しい曲線を描きはじめた。



SEDAN 4door XL 1500・1300・1800DIESEL



写真1500。ボディカラーはライトパーズメタリック4E1。
(フェンダーミラーも選択できます)



SEDAN 4door DX 1300・1800DIESEL・1500

写真は1300。熱線式リヤウィンドウデフォッガー装備車。
ボディカラーはライトブルーメタリック8A8。(ドアミラーも選択できます)



SEDAN 4door Special DX 1300

熱線式リヤウィンドウデフォッガー装備車。
ボディカラーはライトブルーメタリック8A8。
(ドアミラーも選択できます)



SEDAN 4door SE 1500・1800DIESEL

写真は1800。ボディカラーはアルメタリック8A8。
(フェンダーミラーも選択できます)



SEDAN 5door SX 1500・1600EFI・1800DIESEL

写真は1600。電動サンルーフはオプション。
ボディカラーはシルバーメタリック147。(フェンダーミラーも選択できます)

SEDAN 5door ZX 1500・1600EFI



写真は1600。電動サンルーフ、アルミホイールはオプション。ボディカラーはライトパーズメタリック4E1。(フェンダーミラーも選択できます)



樹脂フルキャップはオプション。
ボディカラーはレッド307。(フェンダーミラーも選択できます)

SEDAN 4door SE Saloon 1500



SEDAN 4door XL-Lissé 1500・1300

写真は1500。ボディカラーはホワイト400。
(フェンダーミラーも選択できます)



Lissé

誕生 SEXY トレ。

TRUENO 2door



ご紹介します。

新しいスプリンター・トレです。

華やかなエアロダイナミックボディ。

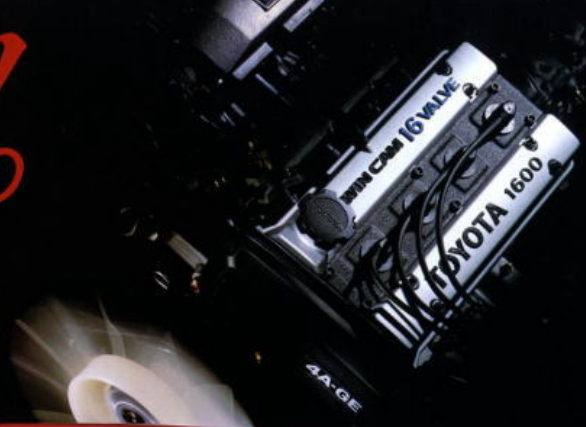
ツインカム16のパワー。

何もかもがセクシーです。

キーを回すたびに

時代を感じていただけたらと思います。

TRUENO 3door

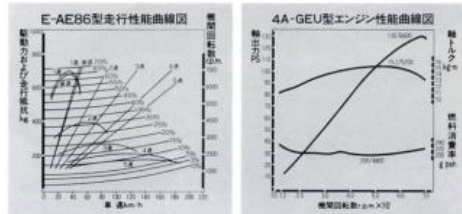


写真(上)はトヨタ1600 4A-GE 16 VALVE エンジン。ボディカラーはハイメタルフォートーン2M8。(フェンダー・ミラーも選択できます)
写真(下)はトヨタ1600 4A-GE 16 VALVE エンジン。ボディカラーはハイメタルフォートーン2M8。(フェンダー・ミラーも選択できます)

セクシー・フットワーク。トレノの系譜に、また新たな神話が生まれる。

LASRE α 4A TWINCAM16

●排気量がパワーを決める時代に終止符をうつ。
最高出力130ps、パワーウェイトレシオ6.96kg/ps(571cc/馬力)、最高許容回転数7,700r.p.m.。これらの数字だけで、1.587secのエンジンを想像できるだろうか。新開発、レーザーα4Aツインカム16。このコンパクト・ユニットに4気筒×4バルブを採用。高出力・高回転というハイポテンシャルを実現した。しかも、吸気制御システムT-VIS(トビシ)マイコン集中制御システムTCCS(トビシ)などの先端技術が、驚異の全域スパーレスポンズとともに、10モード13.4km/ℓ(燃費)の低燃費までも達成した。このエンジンの実力を前に、大排気量=ハイパワーの図式はもはや過去のものとなってしまった。



LASRE 3A-II

●83ps(100馬力)アップ。しかも、低燃費を実現。
力強い走りでも好評のレーザー3A-IIエンジンに、新しくデュアルエキゾーストを導入。排気効率が大幅に向上し83ps/5,600r.p.m.、12.0kg/ps、3,600r.p.m.と54%のパワーアップした。燃費も注目。コンピューターによるフィードバックシステムなどが、最適な空燃比を実現し10モード燃費15.0km/ℓ(燃費)、60km/h定地走行燃費26.4km/ℓ(燃費)という低燃費をマークした。パワフル&エコミー。ここにレーザーの真面がある。



Stable Footwork



●鍛えあげられた足まわり。
サスペンションは、俊敏な動きに磨きをかけた新チューニング。優れた操縦安定性を実現している。さらに、全車にワイドなホイール、スチールラジアルタイヤを採用するなど、強じんな足に仕立てている。



Sure Brake

●GT系3A7は四輪ディスク。全車の前輪にディスクブレーキを採用。特にGT系は、放熱効果の高いベンチレーテッドディスクブレーキ。その優れた制動力性は、つねに安定した制動力を発揮する。GT APEXと3A7 GTVには後輪にもディスクブレーキを採用、四輪ディスクブレーキとした。見放さずフットワークも、この優れた制動力にききかたは語れない。



Responsive Steering System

●鮮やかなコーナリング性能に貢献。ラック&ピニオンステアリング。確かな操舵フィーリングを誇るラック&ピニオン式ステアリングを全車に採用。ドライバーの意志がタイヤに直結するような、シャープな切れ味を味わえる。2A7 GT APEX-XL、リセには同軸駆動型パワーステアリング、タルトステアリングを標準装備。また、リセには同軸駆動型パワーステアリング、タルトステアリングを標準装備。また、リセには同軸駆動型パワーステアリング、タルトステアリングを標準装備。



Automatic Transmisson

●低燃費を達成。2ウェイOD付4速フルオートマチック。レーザー3A-II搭載車に新採用された高性能オートマチック。よみよみ加速感、しかも使用頻度の高い中速からはオーバードライブ機構が、高速ではロックアップ機構が作動する。このため燃費は大幅に向上。60km/h定地走行で25.0km/ℓ(燃費)、10モードで12.6km/ℓ(燃費)という、このクラストップレベルの低燃費を実現した。



Aerodynamic Form

●Cx0.35(0.35)風は抵抗する場を失った。
リトラクタブルヘッドランプ、セミコンシールドワイパーの新採用。そしてプレスドア採用のフラッシュャーフェースなどの面一化設計により、優れた空力ボディを完成させた。



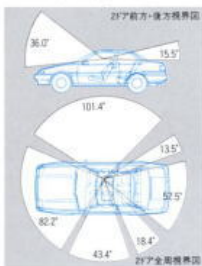
Sports Seat

●卓越のホールド感。スポーツシート。
GT APEXと3A7 GTVには、シートクッションとシートバックを面一化したバケットタイプの本格的なスポーツシートを標準装備。連続コーナリングなどの激しい動きにも、身体はしっかりとホールドされる。しかも、このホールドをより一層確かなものにする5つのアジャスタブル機構つき。
①フロントシート前縁部を上下に動かせるシート上アジャスター②シートクッション③シートスライド(スライド量210mm)④上下調整式フロントヘッドレスト⑤左右両脇から身体を支える可動サイドサポート。



Wide View

●31.4度(97°)のワイドな視野。
広いガラス面積。そしてセミコンシールドワイパーの新採用などにより、視界はさらに向上。計31.4度という、ハイレベルな数値を達成した。



写真には3ドアGT APEX。電動サンルーフはオプション。
60タイプと14インチアルミホイールはセットでオプション。
ボディカラーはハイブレーション2トーン2MB。(ファンダーカラーも選択できます)



3door SR

ボディカラーはホワイト103。(ファンダーカラーも選択できます)



3door GTV

ボディカラーはシルバーメタリック147。
(ファンダーカラーも選択できます)



3door GT APEX

電動サンルーフはオプション。60タイプと14インチアルミホイールは
セットでオプション。ボディカラーはハイブレーション2トーン2MB。
(ファンダーカラーも選択できます)

トレノ・2ドア&3ドア。走りへの熱い思いが、
ここに凝縮した。

2door SE



ボディカラーはホワイト103。(ファンダー
カラーも選択できます)



2door XL

ボディカラーはブルーメタリック645。
(ファンダーカラーも選択できます)



2door GT APEX



2door GT

ボディカラーはイエロー668。
(ファンダーカラーも選択できます)

電動サンルーフはオプション。ボディカラーはハイブレーション
2トーン2MB。(ファンダーカラーも選択できます)



Lissé



2door XL-Lissé

ボディカラーはレッド307。
(ファンダーカラーも選択できます)

〔車両型式・重量・性能〕

○()は、4速マニュアル車、< >は5速マニュアル車、〔 〕は3速オートマチック車、[]は電子制御式4速オートマチック(CT-5車)の場合の数値です。
○車両重量および車両全長は、自動車検査告示「パワーステアリング装置(標準装備・選装車・オプション)」の場合+10kg、電動サドル昇降装置(オプション)の場合は+15kgとなります。
○「パワーステアリング装置の重量、最小回転半径は、8.0m(車体5.1m)となります」
○燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なりますので、それに応じて燃料消費率が異なります。

型 式	エンジンタイプ	総排気量(cc)	圧 縮 比	最高出力7000rpm(JIS)	最大トルク2500rpm(JIS)	燃料供給装置	燃料タンク容量ℓ	使用 燃 料
3A-LU(1500)	水冷却4気筒OHc	1,452	9.3	83.5, 600	12.0, 3,600	キャブレター	50 ㎫	無鉛ガソリン
2A-LU(1300)	水冷却4気筒OHc	1,295	9.3	75,600	10.9, 3,600	キャブレター	50	無鉛ガソリン
4A-ELU(1600)	水冷却4気筒OHc	1,587	9.0	100.5, 600	14.0, 3,000	1700cc直列4気筒キャブレター	50	無鉛ガソリン
1C-L(1800)	空冷4気筒OHc	1,819	22.5	65.4, 500	11.5, 3,000	1700cc直列4気筒キャブレター	50	軽 油

●トヨタの乗用車系がソリッドエンジン(ターボ除く)には、燃費性能の向上とロングライフをめざした新開発のオイル「キヤッスル・クリーンロイヤルII」が工場充てんされています。
※DXの場合は40ℓとなります。 ※「E/F」は当社の登録商標です。

〔車両型式・重量・性能〕

●車両重量および車両軸重は自動車燃費試験用（標準重量・標準軸重・標準車・オプション）の場合＋10%、電動助力（パワーステアリング）の場合は＋15%となります。

●燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件（気象、道路、車両、運転、整備などの状況）が異なりやすいため、それに応じて燃料消費率が異なります。

型 式	エンジンタイプ	総排気量(cc)	圧 縮 比	最高出力(ps/r.p.m.)(JIS)	最大トルク(kg-m/r.p.m.)(JIS)	燃料供給装置	燃料タンク容量(L)	使用 燃 料
3A-U (1500)	水冷直列4気筒OHc	1,452	9.0	83/5,600	12.0/3,600	キャブレター	50	無鉛ガソリン
4A-GEU (1600)	水冷直列4気筒DOHC	1,587	9.4	130/6,600	15.2/5,200	EFI (電子制御燃料噴射装置)	50	無鉛ガソリン

●トヨタの乗用車系ガソリンエンジン(ターボを除く)には、燃費性能の向上とロングライフをめざした新開発のオイル「キヤッスル・クリーンロイヤルII」が工場出荷で搭載されています。
 ◎「EED」は当社の登録商標です。

	4Fア	5Fア
全長×全幅×全高 (mm)	4,155×1,635×1,380	
ホイールベース (mm)	2,430	
トレッド前×後 (mm)	1,425×1,405	
最低地上高 (mm)	160	
室内長×室内幅×室内高 (mm)	1,810×1,380×1,150	1,805×1,380×1,150
室内実寸 (名)	5	

※駆動サンプル周波数(オプション)の場合、室内基準は1/125mmになります。

	3Fア	2Fア
全長×全幅×全高(mm)	4,205×1,625×1,335	
ホイールベース(mm)	2,400	
トレッド前・後(mm)	1,355×1,345mm	1,355×1,350mm
最低地上高(mm)	150mm	155mm
室内長×室内幅×室内高(mm)	1,735×1,355×1,090	1,785×1,355×1,090 1,765×1,355×1,090
標準定員(名)	5	

●※1は1600、※2は1500の場合の数値。
●※3はQT APEX、SE、※4はQT、XLの場合の数値。
●電動サドルアップ装置(オプション)の場合、室内高は1,070mmになります。



トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター

お問い合わせ、ご相談は
右記へお願いいたします

- 名古屋(本部) 052(952)3333
- 東京 03(817)7333
- 大阪 06(252)2255

本部住所 〒461 名古屋市東区奥一丁目23の22

※本仕様ならびに装幀は予告なく変更することがあります。(このカタログの内容は昭和58年5月現在のもの)
※ポディカラーは複製、印刷インキの関係で実際の造色とは異なって見えることがあります。

新技術—時代は**TOYOTA**